

NAKANIHON CONSTRUCTION CO.,LTD.

# 中期経営計画 2017

「10年後のビジョン」の実現に向けて

 中日本建設

# 1. 策定の趣旨



- ▶ 当社は、企業理念に掲げる「事業領域、社会的役割、企業風土」の実現を見据え、「10年後のビジョン」を描き、その実現へのロードマップの最初の3年間に達成すべき業績と取り組む施策を「中期経営計画2017（フェーズⅠ）」として策定しました。
- ▶ 当社を取り巻く事業環境を見ると、日本経済は堅調に推移しているものの、少子高齢化の影響等により、若年労働者の採用が困難となっており、政府の「働き方改革」による完全週休2日制の実現に向けた取り組み、そのために生産性向上を推進しようとしていることなどへの対応が求められております。
- ▶ また、様々な分野における技術革新が想定を超えるスピードで加速度的に進展しており、建設業界も既存の枠にとらわれない不断の進化や成長が求められております。
- ▶ このような状況に対処するため、当社グループの総力をあげて維持拡大するとともに、事業環境の変化を成長の機会と捉え、将来の布石を打っていくために、新たに中期経営計画を策定し、事業を推進してまいります。

## 2. 経営計画の考え方



当社の企業理念の実現を見据えて描いた「10年後のビジョン」の達成を念頭におき、そのロードマップを3年毎に達成すべき業績と取り組む施策を「中期経営計画」のフェーズ1～3のステップで策定

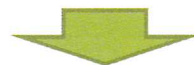
### ●企業理念

- 1 建築土木の設計施工を通して 多くの人々が学び 働く「構築物」をより快適に より安全に利用できるように最適な価値 最適なクオリティを提供する
- 2 建設の事業を通して 地域産業や経済の発展 環境に優しい社会の構築に貢献する
- 3 信頼と責任 品質と安全を大切にするとともに それらを支える社員が楽しく働ける職場を目指す



### ●10年後のビジョン（2027年）

目指す姿： 顧客対応で 地域のリーディングカンパニー



### ●中期経営計画

2017.10～2020.9（フェーズⅠ）	成長への基盤づくり（2020.1 創業90周年）
2020.10～2023.9（フェーズⅡ）	持続的成長への強化
2023.10～2026.9（フェーズⅢ）	戦略的成長の実現（2025.1 創業95周年）

※10年後のビジョンと現状とのギャップが最も大きい項目や課題を設定し、経営方針や計画を立てる

# 3. 10年後のビジョン



目指す姿： 顧客対応で地域のリーディングカンパニー

- 基本方針： 1 顧客本位の提案ができる真のパートナーとしての「人財」を育成する
- 2 施工品質 安全 原価意識の維持向上のため  
施工管理者の職務・権限を明確にし 中期経営計画の  
目標を達成するための人事制度を構築する
- 3 既存主要顧客への深耕、建設サービスの深化を図る

財務目標： 完成工事高 25～30億円を達成する

組織目標： 工事部：25名規模体制を実現する  
(H29.9.30現在 工事部：15名)

経営審査目標： 建築の総合評価点 1,200点以上  
(審査基準日H28.9.30：935点)

## 4. 中期経営計画2017 (フェーズI) 基本方針



- ▶ 成長への基盤づくりのため、下記戦略にて取り組む
  - 1 受注戦略：「集中化」→既存顧客からのリピート  
受注および既存顧客からの新規顧客紹介
  - 2 顧客戦略：「差別化」→顧客本位指向の考え方  
による信頼獲得
  - 3 組織戦略：「協働化」→工事部との営業活動連携  
「効率化」→業務のIT化による生産性向上
  - 4 人事戦略：「人財化」→自己啓発、OJT、資格支援等による人財育成制度および中期経営計画の目標達成のための評価制度等の構築

# 5. 中期経営計画2017 (フェーズI) 経営指標



## 2020年度末 主な経営指標目標

### ▶ 財務目標

- ・ 完成工事高 : 22億円 (直近2年平均 : 19億円)
- ・ 営業利益 : 2億円 (直近2年平均 : 1.8億円)
- ・ 自己資本比率 : 30% (H29.9.30現在 : 22%)
- ・ 有利子負債 : 9億円 (H29.9.30現在 : 11.8億円)

### ▶ 品質目標

- ・ 顧客満足度 : 「優」80% (前期 : 74%)